

どなたもご  
参加いただけ  
ます。  
(参加無料)

# 「ギラン・バレー症候群からの回復の軌跡」 ～患者の立場から～

ご自身が重度のギラン・バレー症候群に罹患し、当院に入院。最重症期には寝たきりで全介助、気管切開、人工呼吸、胃瘻栄養状態になりながらも、急性期治療と長期間のリハビリテーションを経て、会話や食事、歩行などの運動機能が回復した体験を通して、神経機能の回復力、あきらめない気持ち、周囲の支え、リハビリテーションの力などについて教育学者の視点でお話をいただきます。

患者さんの立場からこうしたお話を伺える貴重な機会であり、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

研修医の  
先生方は  
必ずご出席  
ください。

日時:平成29年6月19日(月) 18:00～19:00

場所:兵庫県立尼崎総合医療センター 1階講堂

講師:松田 高志 先生

(神戸女学院大学名誉教授/神戸常磐大学元教授)

【略歴】まつだ たかし

1941年、神戸生まれ。京都大学教育学部卒業。京都大学大学院博士課程満期退学。1975～77年、ドイツ・テュービンゲン大学に留学。大谷大学文学部助手を経て、神戸女学院大学、神戸常磐大学教授。現在、神戸女学院大学名誉教授。教育人間学専攻。